

横浜ビジネスグランプリ 2023

よくぞ
～YOXO アワード～



横浜での起業・新規事業に挑戦するビジネスプランを全国から募集

公益財団法人横浜企業経営支援財団（理事長 菅井忠彦、以下「IDEC 横浜」）は、**横浜での起業・新規事業に挑戦する起業家・スタートアップなどのビジネスプランを全国から募集**します。

テーマは自由で、新しい時代に対応した製品・サービスや、社会課題に挑む新規事業などのビジネスプランを、多様な専門領域で活躍している経験豊富な審査員が5つの審査基準に沿って評価します。

エントリーは一般部門・学生部門に分かれて受付。書類審査、プレゼンテーション審査を経て、来年2月18日（土）に情文ホール（中区日本大通11）でファイナルコンテストを開催予定です。また、**最優秀賞者には副賞として100万円が贈呈**されます。

10月3日（月）からのエントリー受付に先立ち、IDEC 横浜の相談窓口では、中小企業診断士によるビジネスプランのアドバイスを無料で受けることができます。**併せて、相談窓口で記載済みの事業計画書（応募様式）についてアドバイスを受けると書類審査において加点対象となります。**

■募集概要

応募対象	<p><一般部門> 現在横浜市内に事業拠点がある、もしくは将来事業拠点を横浜に置く予定の法人・個人事業主で以下の①または②いずれかに該当する方</p> <p>①新たな事業に着手してから3年以内の方 ②横浜ビジネスグランプリ 2023～YOXO アワード～ファイナルから1年以内の起業予定の方</p> <p><学生部門> 学校教育法に規定する大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校、もしくは日本国内のこれらに準ずると認められる学校に在籍する30歳以下（2023年3月31日時点）の学生</p>
応募書類	8月22日（月）から事業計画書様式ダウンロード開始 https://www.idec.or.jp/kigyo/ybg/2023/
エントリー期間	令和4年10月3日（月）～10月31日（月） *IDEC 横浜相談窓口における事前相談は10月28日（金）まで
審査スケジュール	<p>令和4年11月下旬 【書類審査】 応募書類による書類審査</p> <p>令和5年1月21日（土） 【セミファイナル】 プレゼンテーション審査</p> <p>令和5年1月下旬～2月上旬 【ブラッシュアップ】 プラン、プレゼンテーションのブラッシュアップ</p> <p>令和5年2月18日（土） 【ファイナルコンテスト】 プレゼンテーション審査</p>

主催：(公財) 横浜企業経営支援財団 共催：横浜市経済局

【横浜ビジネスグランプリ～YOXO アワード～とは】

横浜で新たな価値を創造するような製品・サービスの提供を目指す起業家やスタートアップを発掘し、IDEC 横浜の支援メニューを最大限に活用しながら横浜市内における起業・新規事業を促進するビジネスプランコンテストです。

平成15年に第1回目を開催し、今回で25回目となります。

◆横浜ビジネスグランプリ 2022 実績◆

	応募総数	セミファイナリスト	ファイナリスト
一般部門	64 件	15 名	8 名
学生部門	30 件	5 名	3 名

お問合せ先

(公財) 横浜企業経営支援財団 経営支援部長 加藤 盛司 Tel 045-225-3714